
建築環境システム学科・環境学講座・環境計画学グループ

松本 真一※ ¹	教授	博士(工学)	(1999.4-)
長谷川 兼一※ ²	准教授	博士(工学)	(2001.4-)
細淵 勇人※ ³	助教	博士(工学)	(2010.4-)

研究活動

研究テーマ・実績

【寒地住宅における快適性と省エネルギー性の向上に関する研究】 ※¹※²※³

日本建築学会の特別委員会が主導する住宅におけるエネルギー消費に関する詳細調査に参画するなどして、秋田県内外の住宅における実態調査を精力的に実施し、快適性と省エネルギー性の現状を把握し、それらの向上の可能性や問題点を抽出するための研究を推進してきた。本年度は特に、秋田県における民生用エネルギー消費の将来予測に関する研究を進展させ、マクロモデルに基づく省エネルギー対策を提案した。

【寒地建築の自然エネルギー利用に関する研究】 ※¹※²※³

建築における自然エネルギー利用は、地域と風土を考慮した環境設計に他ならないという観点から研究を進めている。本年度は特に、県及び学内他講座などと共同で行ってきた「秋田スギと自然エネルギー活用住宅の開発研究」のうち、アースチューブシステムによる地中熱利用に関して、長年の実験結果を総括し、性能を定量的評価に評価した。

【設計気象データ・環境設計事例データベースの開発および建築気候区分の提案】 ※¹※²※³

現状では、建物の環境設計を行うための気象データや環境設計手法のデータが十分に整備されておらず、実務レベルで活用するに至っていない。そこで、設計用気象データと環境設計手法事例に関するデータベースの構築を進めている。さらに、構築したデータベースを用いて、各種の環境設計手法の適用可能性に関して各地の気候特性を分析することにより、建築気候区分マップを提案し、それを地域に応じた建築環境設計の方法論として位置づけるための研究を展開しつつある。また、高度な設計用気象データとして活用の期待される日射の分光データや紫外域日射データを構築することを目指して、これらの推定モデルに関する研究を推進している。

【環境設計のためのコンピュータ支援プログラムの開発】 ※¹※³

特に、寒地建築の環境設計を合理的に行うことを目的として、省エネルギー性、空気質の清浄性、熱的快適性などを設計段階で予測評価するためのコンピュータプログラム、グラフィカルユーザインターフェース、入力条件データベースの開発・改良に取り組んできた。

【住宅における生活環境の衛生問題に関する実態調査】 ※²

最近、住宅の高性能化に伴い、シックハウス症候群の問題やダンプビル（高湿度に伴う健康影響）の問題が顕在化しつつある。そこで、住宅内の空気環境の実態を把握し、化学物質やダニ・カビ汚染の原因解明とその防除方法を提示することを目的として、全国規模の詳細調査を展開してきた。

【その他（震災対応関連）】 ※¹※²

東日本大震災に対応するために学会等に設けられた緊急委員会に参画し、いくつかの研究課題を分担した。ひとつは、応急仮設住宅の環境評価と改善に係る実態調査に関する課題、もうひとつは、復興住宅の熱環境設計指針の提案に関する課題である。

著書等

- (1) 日本建築学会バイオフィマティックデザイン小委員会※², 「設計のための建築環境学」, 彰国社 (2011.5)
- (2) 長谷川兼一※², シリーズ・ファクター4「既存住宅の断熱改修のススメ」(6)「省エネ改修後の環境性能」, 「家と人。」, Vol.23, pp.36-37(2011.9)

- (3) 長谷川兼一^{※2}, 「木造住宅の熱性能に見る歴史的変遷とバイオフィリックデザイン」, 建築年報 2011, JABS・建築雑誌, Vol.126, No.1622, pp.36-37(2011.9)
- (4) 長谷川兼一^{※2}, 「積雪寒冷地のヒートショック問題」, 日本雪工学会誌, Vol.28, No.1, pp.27(2012.1)
- (5) 長谷川兼一^{※2}, 「ヒートショックの防除～断熱改修による環境改善～」, 日本雪工学会誌, Vol.28, No.1, pp.54-58(2012.1)
- (6) 健康維持増進・住宅ガイドラインWG^{※2}, よくわかる! 健康に暮らす住まい9つのキーワード 健康維持増進住宅ガイドブック, 財団法人 建築環境・省エネルギー機構(2012.1)

原著論文(査読付き学術誌論文、査読付き国際会議論文、招待論文、解説・総説論文)

- (1) 長谷川兼一^{※2}・松本真一^{※2}・村上周三, 住宅分野のエネルギー削減シナリオ作成のための高効率機器等の普及予測に関するデルファイ調査, 日本建築学会技術報告集, 第18巻, 第38号: 265-268(2012.2)
- (2) 源城かほり・松本真一^{※1}・長谷川兼一^{※2}・菅原正則, 東北地方における学生単独世帯の住まい方とエネルギー消費の実態, 日本建築学会環境系論文集, 第77巻, 第671号: 11-18(2012.1)
- (3) 源城かほり・長谷川兼一^{※2}・松本真一^{※1}・齋藤綾加, 高齢夫婦世帯のエネルギー消費実態とライフスタイルの変更による削減, 人間と生活環境, 第18巻, 第2号: 59-66(2011.11)
- (4) K. Hasegawa^{※2}, H. Yoshino, K. Abe, K. Ikeda, N. Kato, K. Kumagai, T. Mitamura, U. Yanagi, K. Hamada, N. Ando, A Case-controlled Study of the Effect of Indoor Environments on Health Problems among Japanese Children, Part 1: Outline of Field Survey and Results of Indoor Humidity Evaluations, Proc. of Indoor Air 2011, ID 652 (2011.6)
- (5) K. Hamada, H. Yoshino, K. Hasegawa^{※2}, K. Abe, K. Ikeda, N. Kato, K. Kumagai, T. Mitamura, U. Yanagi, N. Ando, A Case-controlled Study of the Effect of Indoor Environments on Health Problems among Japanese Children, Part2 Indoor Microorganism and Chemical Compounds, Proc. of Indoor Air 2011, ID 862 (2011.6)
- (6) H. Yoshino, K. Hasegawa^{※2}, S. Matsumoto^{※1}, H. Hosobuchi^{※3}, A. Uchida, T. Ino, Investigations of effects on airtight performance improvement and energy consumption by insulation retrofit in detached houses, Proc. of the 32nd AIVC Conf., (2011.10)

その他参考文献(招待講演、査読なし論文、紀要、報告書など)

- (1) 住まいと環境 東北フォーラム(吉野博・松本真一^{※1}ほか), 地域の特性を生かした省CO₂型復興住宅の環境設計, 日本サステナブル建築協会委託業務報告書:(2012.3)
- (2) 吉野博・長谷川兼一^{※2}, 省エネ技術を用いた室内高温化及び室内空気汚染の抑制手法に関する検討調査業務, 国土交通省住宅局委託業務報告書:(2012.3)
- (3) 吉野博・長谷川兼一^{※2}・栃原裕・鳴海大典・大澤元毅・岩前篤, 健康維持増進住宅研究委員会・健康影響低減部会, 平成24年度 健康維持増進住宅 委員会・コンソーシアム報告書, 国土交通省住宅局:(2012.3)
- (4) 齋藤雅弘・亀山紘之・松本真一^{※1}, 機能性建築内装材の調湿作用が体感温度および電力ピークカットに与える効果, 地域ニーズ即応型平成22年度研究報告書, 科学技術振興機構:(2011.5)

学会発表(査読なし国際会議、国内学会・研究会などでの口頭・ポスター発表)

- (1) 吉野博・長谷川兼一・柳宇, 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第1報 応急仮設住宅の特徴と簡易アンケート調査結果, 日本建築学会「東日本大震災からの教訓, これからの新しい国づくり」一般講演梗概集: 431-434(2012.3)

- (2) 浜田健佑・吉野博・長谷川兼一^{※2}・柳宇・東賢一・猪野琢也・角間隆之, 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第2報 応急仮設住宅の居住環境と健康に関する夏期アンケート調査の単純集計結果, 日本建築学会「東日本大震災からの教訓, これらかの新しい国づくり」一般講演梗概集: 435-438(2012.3)
- (3) 大澤元毅・吉野博・長谷川兼一^{※2}・柳宇・東賢一・鍵直樹・浜田健佑・猪野琢也・角間隆之, 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第3報 宮城県応急仮設住宅における聞き取り調査の結果, 日本建築学会「東日本大震災からの教訓, これらかの新しい国づくり」一般講演梗概集: 439-442(2012.3)
- (4) 長谷川兼一^{※2}・吉野博・柳宇・東賢一・大澤元毅・鍵直樹・浜田健佑・猪野琢也・角間隆之, 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 温熱環境の調査結果(1) 仙台市内の応急仮設住宅を対象とした夏期・秋期の実測調査結果, 日本建築学会「東日本大震災からの教訓, これらかの新しい国づくり」一般講演梗概集: 451-454(2012.3)
- (5) 田中正敏・吉野博・長谷川兼一^{※2}・柳宇, 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第7報 温熱環境についての福島県の調査結果, 日本建築学会「東日本大震災からの教訓, これらかの新しい国づくり」一般講演梗概集: 455-458(2012.3)
- (6) 柳宇・吉野博・長谷川兼一^{※2}・東賢一・大澤元毅・鍵直樹・浜田健佑・猪野琢也・角間隆之・石岡沙保里, 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第8報 仙台市内の応急仮設住宅における室内二酸化炭素濃度の測定結果, 日本建築学会「東日本大震災からの教訓, これらかの新しい国づくり」一般講演梗概集: 459-462(2012.3)
- (7) 石岡沙保里・吉野博・柳宇・長谷川兼一^{※2}・東賢一・大澤元毅・鍵直樹・浜田健佑・猪野琢也・角間隆之, 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第9報 仙台市内の応急仮設住宅における室内真菌の測定結果, 日本建築学会「東日本大震災からの教訓, これらかの新しい国づくり」一般講演梗概集: 463-466(2012.3)
- (8) 鍵直樹・吉野博・長谷川兼一^{※2}・柳宇・東賢一・大澤元毅・浜田健佑・猪野琢也・角間隆之, 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第10報 応急仮設住宅室内における揮発性有機化合物の調査結果, 日本建築学会「東日本大震災からの教訓, これらかの新しい国づくり」一般講演梗概集: 467-470(2012.3)
- (9) 長谷川兼一^{※2}・齋藤綾加・松本真一^{※1}・細淵勇人^{※3}, 農業地域と都市的地域における住宅のエネルギー消費特性—暖房環境から見た要因分析—, 第28回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス講演論文集: (2012.1)
- (10) 浜田健佑・吉野博・長谷川兼一^{※2}・阿部恵子・池田耕一・加藤則子・熊谷一清・三田村輝章・柳宇・安藤直也, 居住環境と児童の健康状態との関連性に関する調査研究 その3 ダンプネスによる健康影響の季節性の検討, 第20回日本臨床環境医学会学術集会プログラム・抄録集: 66(2011.11)
- (11) 細淵勇人^{※3}・松本真一^{※1}・長谷川兼一^{※2}, 秋田県立大学における波長別日射量測定とその傾向分析, 第18回大気環境学会北海道東北支部学術集会講演要旨集: 18-19(2011.10)
- (12) 長谷川兼一^{※2}・齋藤綾加・松本真一^{※1}・細淵勇人^{※3}, 農業地域と都市的地域の住宅内エネルギー消費特性に関する調査研究, 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集: 1841-1844(2011.9)
- (13) 柳宇・吉野博・長谷川兼一^{※2}・池田耕一・三田村輝章・浜田健佑, 居住環境と児童の健康障害との関連性に関する調査研究—冬期・梅雨期・秋期の真菌測定結果, 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集: 1123-1126(2011.9)
- (14) 吉野博・長谷川兼一^{※2}・安藤直也・阿部恵子・池田耕一・加藤則子・熊谷一清・三田村輝章・柳宇・浜田健佑, 居住環境における健康維持増進に関する研究 その37 居住環境と児童の健康障

害との関連性に関する調査研究(11)アレルギー性疾患と居住環境との関連についてのアンケート調査(Phase2)によるダンプネスと健康影響の分析, 日本建築学会学術講演梗概集, D-1 : 1167-1168(2011.8)

- (15) 浜田健佑・吉野博・長谷川兼一^{※2}・安藤直也・阿部恵子・池田耕一・加藤則子・熊谷一清・三田村輝章・柳宇・浜田健佑, 居住環境における健康維持増進に関する研究 その 38 居住環境と児童の健康障害との関連性に関する調査研究(12)住宅の室内環境に起因する健康影響に関する実測調査 (Phase 3) の温湿度と微生物濃度の分析結果, 日本建築学会学術講演梗概集, D-1 : 1169-1170(2011.8)
- (16) 角川篤史・長谷川兼一^{※2}・吉野博・阿部恵子・池田耕一・加藤則子・熊谷一清・三田村輝章・柳宇・安藤直也・浜田健佑, 居住環境における健康維持増進に関する研究 その 39 居住環境と児童の健康障害との関連性に関する調査研究(13)住宅の室内環境に起因する健康影響に関する実測調査(Phase3)の結果を用いた共分散構造分析の試み, 日本建築学会学術講演梗概集, D-1 : 1171-1172(2011.8)
- (17) 岩田彩香・松本真一^{※1}・長谷川兼一^{※2}・三田村輝章, ゼオライト建材を用いた室の吸放湿性状に関する研究 その 2 実大試験家屋を対象とした予備実験, 日本建築学会学術講演梗概集, D-2 : 129-130(2011.8)
- (18) 佐藤大・松本真一^{※1}・長谷川兼一^{※2}・細淵勇人^{※3}, アースチューブシステムの省エネルギー効果に関する基礎的研究 その 2 冷暖房用エネルギーの削減効果に関する実験結果, 日本建築学会学術講演梗概集, D-2 : 227-228(2011.8)
- (19) 長谷川兼一^{※2}・松本真一^{※1}・細淵勇人^{※3}, 戸建住宅の断熱改修による環境改善に関する事例調査, 日本建築学会学術講演梗概集, D-2 : 263-266(2011.8)
- (20) 齋藤綾加・松本真一^{※1}・長谷川兼一^{※2}・細淵勇人^{※3}, 同一プランの断熱住宅 2 棟における温熱環境とエネルギー消費量の比較, 日本建築学会学術講演梗概集, D-2 : 341-342(2011.8)
- (21) 松本真一^{※1}, 2001~2007 年の拡張アメダス気象データに対応する DVD 操作プログラム類の作成, 日本建築学会大会学術講演梗概集, D-2 : 469-470(2011.8)
- (22) 細淵勇人^{※3}・松本真一^{※1}・長谷川兼一^{※2}, 秋田における紫外・近赤外域波長別日射観測データの分析 ―Bird モデルの晴天時適用性の検討―, 日本建築学会大会学術講演梗概集, D-2 : 473-474(2011.8)
- (23) 鍵直樹・長谷川兼一^{※2}・三田村輝章・白石靖幸・坂口淳・篠原直秀, 住宅における p-ジクロロベンゼンのハウスダストへの吸着特性に関する実態調査, 日本建築学会学術講演梗概集, D-2 : 645-646(2011.8)
- (24) 宮崎裕樹・長谷川兼一^{※2}・竹本真唯・佐藤友紀, 居住空間における微生物汚染対策に関する研究 その 1 アレルゲン低減建材の基礎性能評価, 日本建築学会学術講演梗概集, D-2 : 683-684(2011.8)
- (25) 竹本真唯・長谷川兼一^{※2}・宮崎裕樹・佐藤友紀, 居住空間における微生物汚染対策に関する研究 その 2 居住空間でのアレルゲン低減量の性能評価, 日本建築学会学術講演梗概集, D-2 : 685-686(2011.8)
- (26) 大澤元毅・鍵直樹・東賢一・池田耕一・長谷川兼一^{※2}・柳宇, 密閉化された床下構造の浸水被害と室内環境への影響に関する研究 その 1. 研究概要と対策状況に関するヒアリング調査, 日本建築学会学術講演梗概集, D-2 : 1197-1198(2011.8)
- (27) 東賢一・池田耕一・鍵直樹・柳宇・長谷川兼一^{※2}・大澤元毅, 密閉化された床下構造の浸水被害と室内環境への影響に関する研究 その 2 被災地域における保健所の対応状況と居住環境に関するアンケート調査, 日本建築学会学術講演梗概集, D-2 : 1199-1200(2011.9)
- (28) 猪野琢也・吉野博・長谷川兼一^{※2}・高木理恵・菊地洋・武田暢高・内田哲晴, 省エネルギー・健

康環境計測診断システムのプロトタイプ開発-既存住宅におけるシミュレーション-, 日本建築学会
東北支部研究報告集 計画系, 第 74 号: 13-16(2011.6)

(29) 松本真一^{※1}, 2001~2007 年の拡張アメダス気象データに対応する DVD 操作プログラム類の開発,
日本建築学会東北支部研究報告集 計画系, 第 74 号: 17-18(2011.6)

(30) 細淵勇人^{※3}・天間佑貴・松本真一^{※1}・長谷川兼一^{※2}, 秋田における紫外・近赤外域波長別日射観
測データの分析, 日本建築学会東北支部研究報告集 計画系, 第 74 号: 19-22(2011.6)

(31) 細淵勇人^{※3}・松本真一^{※1}・長谷川兼一^{※2}, 秋田における紫外・近赤外域波長別日射観測データの
分析 —Bird モデルの晴天時適用性の検討—, 日本建築学会東北支部研究報告集 計画系, 第 74
号: 23-24(2011.6)

(32) 齋藤綾加・松本真一^{※1}・長谷川兼一^{※2}・細淵勇人^{※3}, 同一プランの住宅 2 棟を対象とした温熱環
境とエネルギー消費量の調査研究, 日本建築学会東北支部研究報告集 計画系, 第 74 号:
29-32(2011.6)

(33) 岩田彩香・松本真一^{※1}・長谷川兼一^{※2}・三田村輝章, ゼオライト建材を用いた室の吸放湿性状に
関する研究 その 2 実大試験家屋を対象とした湿度変動に関する予備実験, 日本建築学会東北
支部研究報告集 計画系, 第 74 号: 43-44(2011.6)

(34) 佐藤大・松本真一^{※1}・長谷川兼一^{※2}・細淵勇人^{※3}, アースチューブシステムの省エネルギー効果
に関する研究その 2 冷暖房用エネルギーの削減効果に関する実験結果, 日本建築学会東北支部
研究報告集 計画系, 第 74 号: 45-48(2011.6)

(35) 浜田健佑・吉野博・長谷川兼一^{※2}・阿部恵子・池田耕一・加藤則子・熊谷一清・三田村輝章・柳
宇・安藤直也, 居住環境と健康障害との関連性に関する調査 その 8 住宅の室内環境に起因す
る健康影響に関する実測調査 (Phase 3) の温湿度環境およびダスト中微生物濃度の分析結果, 日
本建築学会東北支部研究報告集 計画系, 第 74 号: 93-96(2011.6)

(36) 角川篤史・長谷川兼一^{※2}・吉野博・阿部恵子・池田耕一・加藤則子・熊谷一清・三田村輝章・柳
宇・安藤直也・浜田健佑, 居住環境と健康障害との関連性に関する調査 その 9 居住環境が児
童の健康に及ぼす影響に関する共分散構造分析の試み, 日本建築学会東北支部研究報告集 計画
系, 第 74 号: 97-100(2011.6)

(37) 長谷川兼一^{※2}・鍵直樹・篠原直秀・松本真一^{※1}・細淵勇人^{※3}・吉野博, 居住環境と健康障害との
関連性に関する調査 その 10 室内における微生物由来揮発性有機化合物(MVOC)濃度の秋季測
定, 日本建築学会東北支部研究報告集 計画系, 第 74 号: 101-106(2011.6)

学会での活動(所属学会、学会活動など)

所属学会

日本建築学会^{※1※2※3}、空気調和・衛生工学会^{※1※2※3}、日本太陽エネルギー学会^{※1※2}、
日本風工学会^{※1}、日本雪工学会^{※1※2}、人間-生活環境系会議^{※2}、日本生気象学会^{※2}、
エネルギー・資源学会^{※2}、IBPSA(Int'l Building Performance Simulation Assoc.) 日本支部^{※1※3}、
日本アレルギー学会^{※2}、防菌防黴学会^{※2}、室内環境学会^{※2}、臨床環境医学会^{※2}

学会活動

- (1) 日本建築学会(東北支部環境工学部会委員 1999.5-^{※1※2}、2010.5-^{※3})
- (2) 日本建築学会(熱環境運営委員会委員 2009.4-2013.3^{※2})
- (3) 日本建築学会(浮遊微生物サンプリング法学会規準作成 WG 委員 2009.4-2011.3^{※2})
- (4) 日本建築学会(温暖化対策推進小委員会、気候変動対策小委員会委員 2007.4-2011.3^{※2})
- (5) 日本建築学会(気候変動対応型次世代環境建築[若手奨励]特別研究委員会委員 2011.4-2013.3^{※3})

- (6) 日本建築学会（バイオフィマティックデザイン小委員会主査 2011.4-2013.3^{※2}）
- (7) 日本建築学会（伝熱小委員会熱性能 WG 主査 2010.4-2013.3^{※2}）
- (8) 日本建築学会（伝熱小委員会熱環境システム設計 WG 主査 2009.4-2013.3^{※3}）
- (9) 日本建築学会（熱環境シミュレーション小委員会委員 2011.4-^{※1}）
- (10) 日本建築学会（光環境シミュレーション小委員会委員 2011.4-2013.3^{※3}）
- (11) 日本建築学会（設計用気象データ小委員会委員 2005.4-2013.3^{※1}）
- (12) 日本建築学会（災害本委員会委員 2011.4-2013.3^{※3}）
- (13) 日本建築学会（震災対応住宅・建築環境 WG 委員 2011.6-2013.3^{※2}）
- (14) 空気調和・衛生工学会（東北支部役員 2000.4-^{※1}）
- (15) 日本雪工学会（理事 2004.6-^{※1}、北東北支部副支部長 2005.7-^{※1}）
- (16) 日本雪工学会（経理委員会幹事 2004.6-^{※1}、編集委員会副委員長 2006.4-^{※2}）
- (17) あきた地球熱利用事業ネットワーク（副会長 2010.1-2011.8、理事長 2011.9-^{※1}）

外部資金・学内研究費

外部資金

- (1) 科学研究補助研究費・基盤研究(C)(代表)「地域気候特性の分析に基づく住宅の環境配慮デザインの方法論の提案」^{※1}（2011.4-2014.3）
- (2) 科学研究補助研究費・基盤研究(B)(分担)「建築環境シミュレーションの高度化に対応できる新たな気象データの開発に関する研究」^{※1}（2009.4-2012.3）
- (3) 科学研究補助研究費・基盤研究(B)(分担)「紫外域分光放射のモデル化と UV-A, UV-B を含む時別・分別気象データの開発」^{※1}（2011.4-2014.3）
- (4) 科学研究補助研究費・基盤研究(B)(代表)「住宅の Dampness に起因する健康影響に対するリスク評価」^{※2}（2009.4-2012.3）
- (5) 科学研究補助研究費・基盤研究(B)(分担)「密閉化された床下構造の浸水被害と室内環境への影響に関する研究」^{※2}（2009.4-2012.3）
- (6) 科学研究補助研究費・基盤研究(A)(分担)「戸建住宅の躯体内空間の空気質制御に関する研究」^{※2}（2010.4-2015.3）
- (7) 科学研究補助研究費・基盤研究(A)(分担)「健康とダンプビルに関する全国的調査と高湿度環境の緩和技術の最適設計法に関する研究」^{※2}（2008.4-2012.3）
- (8) 科学研究補助研究費・基盤研究(C)(分担)「低炭素社会に向けた地域材活用による長期耐用型木造住宅の開発及びライフサイクル評価」^{※2}（2010.4-2013.3）
- (9) 科学研究補助研究費・研究活動スタート支援(代表)「エネルギーシミュレーションに用いる気象モデルの開発とその応用に関する研究」^{※3}（2010.8-2012.3）
- (10) 財団法人トステム建材産業振興財団(代表)「熱・空気環境から見た冬期の居住性能に関する地域特性の 30 年間の変化」^{※2}（2011.12-2013.11）

学内研究費

なし

学生研究指導（学生自主研究/大学院生在籍数）

学生自主研究

なし

大学院生在籍数

2012 年 3 名

国際交流・国際貢献

国際共同研究・学術交流

なし

流動研究員などの受け入れ状況

福留伸高, 「高度な環境設計用気象データの整備と住宅熱負荷シミュレーションへの応用に関する研究(住宅の室内温熱環境・エネルギー消費の予測評価プログラムの開発)」(2010.5-2010.10) (前年度未報告分)

国外からの各種委員への依頼状況

- (1) International Organization for Standardization, ISO/TC163/SC2 Expert Member および国内委員^{※1} (2003.4-)

国際学術誌編集への参加状況

なし

国際会議の組織活動への参加状況

- (1) International Association of Building Physics 国際会議 (5th International Building Physics Conference, IBPC2012) 実行委員会委員^{※1※2} (2010.10-2012.6)

受賞・特許

受賞

なし

特許

なし

地域及び社会貢献活動

外部機関の委員 (学会以外)

- (1) 秋田県・入札制度適正化推進委員会 専門部会 審査委員^{※2}(2009.2-2013.1)
- (2) 国土交通省・健康維持増進住宅研究委員会 健康影響低減部会 幹事^{※2}(2007.4-2012.3)
- (3) 国土交通省・健康維持増進住宅研究委員会 健康影響低減部会 室内空気質・湿気問題検討 WG 幹事^{※2}(2007.4-2012.3)
- (4) 国土交通省・健康維持増進住宅研究委員会 健康影響低減部会 要素技術開発検討 WG 委員^{※2} (2007.4.1-2012.3)
- (5) 国土交通省・健康維持増進住宅研究委員会 CABSBE 健康検討 WG 委員^{※2}(2009.4-2012.3)
- (6) 国土交通省・健康維持増進住宅研究委員会 設計ガイドライン WG 委員^{※2}(2009.4-2012.3)
- (7) 秋田市・新庁舎基本設計公募型プロポーザル審査委員会 委員^{※1} (2011.5-2011.7)
- (8) 鹿角市・学習文化交流施設基本設計プロポーザル審査委員会 委員^{※1} (2011.4-2012.3)
- (9) 財団法人建築・住宅国際機構・ISO/TC163/SC2 対応WG委員会 委員^{※1} (2003.4-)
- (10) 財団法人日本建築センター・温熱・空気環境性能審査委員会 委員^{※1} (2001.4-)
- (11) あきた地球熱利用事業ネットワーク 理事長^{※1} (2011.9-)
- (12) 秋田県地球熱利用産業振興協議会 副会長^{※1} (2010.1-2011.8)

受託研究・共同研究

受託研究

なし

共同研究

- (1) 株式会社気象データシステム「設計用気象データの開発」※¹ (2007.10-)

企業等への技術指導・協力

- (1) アイジー工業株式会社「外装材の遮熱性能の実験的評価」※¹※²※³ (2010.10-)
- (2) 新東北科学工業株式会社「実大試験家屋を用いた調湿性内装材の性能評価」※¹※²※³ (2009.4-)

講演・新聞報道など（講演/新聞報道/その他）

講演

- (1) 「地域の気候風土と住宅の環境性能」秋田県・木を学ぶ建築講座 講座講師※² (2012.2.4)
- (2) 「住宅の断熱改修による環境性能の改善効果」東北電力(株)大館営業所，環境と省エネを考えたこれからの住まいセミナーでの講演講師※² (2012.2.2)
- (3) 「窓の断熱シートと節水シャワーヘッドの省エネ効果」秋田市省エネ行動普及促進コンソーシアム冬の省エネ 勉強会での講演講師※² (2012.1.21)
- (4) 「アースチューブの特徴，生活や農業等の分野での活用」男鹿市温泉熱コミュニティ利用フォーラム（平成 23 年度「緑の分権改革」推進事業講演会）での講演講師※¹ (2011.12.3)
- (5) 「住宅の断熱改修による環境性能の改善効果」秋田県 住宅の省エネルギーセミナーでの講演講師※² (2011.12.2)
- (6) 「住宅のエネルギー需要の現況と今後の住宅のあり方～省エネルギーと健康維持増進の観点から～」信州の快適な住まいを考える会・定例会での講演講師※² (2011.11.25)
- (7) 「住宅の湿度に起因する健康影響 ダンプネスと過乾燥による健康影響の実態」(社)日本建材・住宅設備産業協会での講演講師※² (2011.8.8)
- (8) 「広がる環境デザインの世界」秋田県立本荘高校「大学の先生を囲む会～学問研究の第一歩」講師※¹ (2011.7.7)
- (9) 「大きな自然に呼応する建築」日本建築学会東北支部研究発表会（みちのくの風 2011 秋田）計画系パネルディスカッション パネリスト・コメンテータ※¹ (2011.6.25)
- (10) 「アースチューブ冷暖房の可能性」あきた地球熱利用事業ネットワーク総会 記念講演※¹ (2011.6.22)

新聞報道

なし

その他

なし